

## 「いわて女性研究者支援ネットワーク」会議開催

2018年6月25日（月）、岩手大学事務局第一会議室において、岩手女性研究者支援ネットワーク会議が開催されました。11機関（欠席機関からは資料報告あり）と、岩手県若者女性協働推進室（青少年・男女共同参画担当）からの陪席も含め20名が出席しました。

本ネットワークは、地域の女性研究者の研究活動支援や育成・裾野拡大を推進することを目的に2016年4月に設立され、2018年6月現在、計17機関で構成されています。また、文部科学省科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（牽引型）「ダイバーシティ実現で北東北の未来を先導」事業の参加機関としても位置づけられています。昨年8月には、本ネットワークをモデルに、弘前大学を事務局として「あおりダイバーシティ研究環境推進ネットワーク」が設立され、同様に参加機関として位置づけられました。

会議の冒頭には、菅原悦子岩手大学理事・副学長より「ネットワークの架橋で、女性研究者支援からダイバーシティ推進へ」と題し、ダイバーシティ研究環境実現事業の動向と提案がありました。続いて、今年度の取組について議論が行われたほか、各機関からは、女性研究者の研究活動支援や育成・裾野拡大、及び関連する事項について、昨年度の取組状況と今年度の予定が報告され、課題共有と解決に向けての活発な情報・意見交換が行われました。

会議の終了後には、希望者を対象とした「がんちゃんすくすく保育園」の見学会も行われました。

